

## 緊急特別企画のご案内

この度、東北関東大震災と津波による甚大な被害、およびその後の福島第1原子力発電所事故による放射性物質の放出と深刻な電力不足という、未曾有の大災害の傷跡が深く残る中での第84回日本内分泌学会の開催となりました。

この様な社会状況での開催に当たり、日本内分泌学会でこそ発信できる重要な使命として、放射線被爆が甲状腺内分泌系に及ぼす影響、および生命の維持に欠かせないホルモンの補充を必要としている内分泌疾患患者への災害時の対応という二つの観点から、以下の二つの緊急特別企画を計画致しました。多数ご参加頂きますようお願い致します。

2011年4月22日 13:55～14:40 第1会場（神戸国際展示場2号館）

### 緊急特別講演

---

座長：森 昌朋（群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学）

#### 福島原発事故と甲状腺放射線障害

京都医療科学大学長 遠藤 啓吾

2011年4月23日 13:10～14:05 第1会場（神戸国際展示場2号館）

### 緊急特別シンポジウム「災害と内分泌代謝疾患」

---

座長：中尾 一和（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）

松本 俊夫（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 生体情報内科学）

#### 1. 震災時における小児内分泌疾患診療体制

国立成育医療研究センター 内科系専門診療部 横谷 進

#### 2. 災害とホルモン補充治療

国立病院機構 京都医療センター 臨床研究センター 島津 章

#### 3. 災害時ホルモン補給支援

岡本内科こどもクリニック 岡本 新悟

緊急特別企画を含めた最新のプログラムは、当日配布されるポケットプログラムおよび下記の学会ホームページに反映されています。

<http://www2.convention.co.jp/84jes/>